



# さくらんぼ

仏教婦人会連盟  
寺院女性会連盟

## 「親鸞となむの大地」展を拝見

地蔵堂組 勝敬寺門徒 武石ヒデ

新聞で「親鸞となむの大地」展が、長岡市新潟県立歴史博物館で開催される記事を見つけた時、お会いする御縁がいただければ良いと思って居りました。その後、勝敬寺で五月二十七日に役員研修会として拝観する御縁をいただく事ができました。

出発前に本堂にお参りをいたして、参加者全員で、お正信偈を唱和しました。お寺を後にしてバスでの移動になりました。久しぶりに、お会いする方々と車中は笑顔で話し声が響いています。頃合いを見計らって、寺院の気配りで冷たいお茶をいただき、元気づけていただきました。到着後会場をバックに皆様と記念写真を撮りました。こんな機会はめったにございませんので大切な一枚になると思います。

会場を回りました浄土真宗は、阿弥陀仏の本願力によって仏になる事を教えていただきます。その教えを伝えて下さった方が親鸞聖人であり、またたくさんの先人たちであったと思ひ出して唯々展示品をゆつくりと拝見いたしました。

帰路の途中で、新潟別院にお参りをさせていただきました。所長さんをはじめ職員の方々に丁寧に対応していただきました。ありがとうございました。そのあとに、懇親会を別会場で開催して時の過ぎるのを忘れて楽しみました。とても良い一日を過ごさせていただきました感謝しております。

合掌

### 合同機関紙

発行所：  
新潟教区教務所  
長岡市与板町  
与板乙 4356  
TEL (0258)72-2120  
FAX (0258)72-2536



新潟県立歴史博物館前で記念撮影  
お天気も良く、清々しい日でした。  
パチリッ



懇親会で楽しく踊りの披露！

# shinran 親鸞

となむの大地  
Shinran and the earth of "NAMU"!

平成26年4月26日～6月8日 新潟県立歴史博物館

# 新潟教区寺院女性会連盟研修会に参加して

長岡組 西福寺坊守 高橋 知恵

九月二日(火)、新潟別院和室にて研修会が開催されました。テーマを「お寺で出来る災害支援活動」として、元上組極楽寺麻田弘潤師より、一時間半にわたる講義を聞いた後、それぞれグループに分かれて、発表したりしました。

日頃、私たちがボランティアをさせていたたく身になった時に、まず自分の特技や何が生かせるのか?という設問でした。参加された皆さんも、真剣なまなざしで、自分なら何をしたらいいのか思案しておられました。アンケート形式の設問が三〜四問ありました。私自身、自分の立場にばかり固執して、いざ二度目の震災の時にも、手助けをしてあげたいという気持ちがありながら、何も出来ない有様でしたが、この研修会をとおしてボランティアの意義や意味が少し勘違いしていたなと反省させられました。

「お寺で出来る」ということは、「相手によくしてあげないといけない」という風に捉えがちですが、一緒に行動や活動することが、ボランティアではなくそれぞれの出来る範囲で、場所が異なっても気持ちの一つにして出来る事のみさせて頂くことも、活動の一端である事を知らされました。

今回のグループ活動を通して、今までの研修会には見られないような組の知り合いを超えて、初対面の方と和気藹々と話される姿が大変印象的で、楽しく有意義な研修会でした。

## 《グループでの話し合い》

### Ⅱ設問Ⅱの内容

- A 自分のやっている仕事、やっていた仕事、特技を書き出す
- B グループメンバーの経験や特技を合わせて出来そうなことを書き出す
- C A・Bをふまえて対象を決めて何か企画をしてください

### Ⅲ話し合われた内容よりⅢ

ボランティア精神は、みんなあるが、出向けない人は何もしていないという罪悪感を持ってしまっているので、在宅・自坊で出かけなくても出来る事がないか見つけて行きたい。



# 被災地会津をたずねて

元上組 明鏡寺門徒 内藤 由美子

お出掛けは天気が第一、前日はすごい雨で心は沈み「明日天気になーれ」テール坊主を下げる心算でしたが、願いが届き曇空となり米一升を携え長岡石動に集合しました。明鏡寺から十人参加。被災地会津は今どの様に、この雨が大変にならないか良いかと話し合いながら、雀の大集合の様子はバスの中は賑やか。途中、磐越道で激しい雨となり、川の水は泥濁り、昨日の悪天候の凄さを感じました。

会津若松市本光寺様を訪ねた頃も傘は必要でしたが、大雨を案じられ温かく迎えて頂きました。新築されたばかりのお寺で何処も綺麗で、本堂はまた素晴らしいです。忘れた方の為に式章・念珠が揃えてありました。讀仏偈のお勤めの後門徒会館に移動して、原発避難の方々の受け入れ支援活動を聴かせて頂きました。

原発で被災されて大変な生活をされているのに、追い打ちを掛けての風評被害。放射線の知識も生半可なのに、人の口には戸がたてられないと言いますが、浅はかな言葉が飛び交う現実。放射能の心配無いお米、たった一升だけ食べて下さい。又、仲間を集めて新米を届けようと思いましたが、短い時間でしたが、お話を聞けて良かったです。

本光寺様を後にして昼食は旅人宿波川問屋でした。名前だと何だろうと思いましたが、会津地方の美味な上品な味わい深い御馳走でした。お腹も一杯になりバスは大内宿に到着です。昔の面影を残す宿場、雨の中散歩です。ご一緒された方と、日頃行いが悪いんだね...と話しながら傘をさし歩きました。普通通りの細い道、小さな小川の綺麗なこと、花が可憐に咲いています。石ころに注意しながらちよつと横を見ると「そばがきあり！」昔懐かしい言葉。まだそんなにお腹も空かないが不思議と入る。その美味しい事、ずーっと忘れない味覚です。山道の細流も思い出となり、行ったこともない所をバスは走り、丁度ネムの花の真盛り、車窓からの眺めは素晴らしく会津と別れました。

本光寺様 本堂にて



本光寺様



薄皮饅頭「柏屋」にて



大内宿名物 ねぎ一本で食べるねぎそば



# 感動しました！

新潟組 林徳寺門徒 岡田浩子

仏婦大会のご案内をいただいた時「朗読劇ってどのような劇なんだろう？」と興味が湧きました。そこで仏婦のお仲間と連れ立って参加させていただきました。

開会式の後、ご講師の朗読劇チームいちばん星の紹介が地図付き映像でありました。北海道のあちらこちら遠い地域にそれぞれお住いの住職様、坊守様の集まりだということ。それを見聞きしただけで、講師陣のパワーが強く伝わって来ました。「めぐり遇ういのち」というテーマで、脳腫瘍になつてしまった小学生の女の子、その両親や学校の先生方、友達などの日常がリアルに表現されました。どんなに明るく振舞おうとも、刻々と迫り来る死への恐怖から逃げられない辛さ、周囲の人々の苦悩などがひしひしと伝わってきて、涙を抑えることが出来ませんでした。

私共のこれからの日暮しの中では、家族や親しい人々に、また自分にも、様々な困難が待ち受けているかもしれない。解決出来ない困難に出会ってしまった時、どう向き合つて行けば良いのか深く考えさせられました。また、人は生命の終わりが来ても、周囲の人々の心の中にいつまでも生き続けている事も改めて感じました。

午後の部は、がらりと趣変わつて、次々と素晴らしい歌声が披露されました。何と言っても歌の上手さはプロ級で、独唱も合唱もそれぞれ美しく日常の細やかな心のほこりを全部洗い流して頂きました。



朗読劇 チームいちばん星

大拍手の中、アンコールの合唱が始まりました。「帰命無量寿如来 南無不可思議光」響き渡るハーモニ、参加者一同その歌声に心を奪われ、夢のような一時を過ごさせて頂きました。帰りのバスの中、「よかったね」の合唱だった事は言うまでもありません。

このように素晴らし仏婦大会を開催してくださいました三条組の皆様、関係各位に心からお礼申しあげます。たくさんさんの感動をありがとうございます。



献灯・献花・献香された三条組の皆様

## 寺院女性会の任期を終えて

新潟教区寺院女性会連盟会長 乙山 由起子

記録によると、寺族婦人会の名称が寺院女性会と改称したのは平成十五年とあります。当時は婦人という名称について様々な意見があったようで、私の住む地域でも婦人会は女性の会へと名前を変えました。仏教婦人会でも婦人の名称について話題になったものの、「変更すべきだ」ではないということになったようです。

平成十四年当時も役員であった私は、新潟教区寺院女性会連盟の規約案作成に携わりました。この寺院女性の定義を寺院活動に関わる女性としました。寺族婦人会の時は住職の妻イコール坊守の会、というイメージが強かったのですが、名称変更によってそれが改められたように思います。この会の目的を寺院

女性が浄土真宗の伝道教化活動における自己の役割を学ぶ事、また組や各寺の取り組みを情報交換して活動の活性化を図る。さらに仏教婦人会活動の振興、他の教化団体への協力としました。

規約の施行から十二年を経た今、目的に合った活動をしてきたか、振り返りが必要かと考えています。寺院女性単独の研修会に参加者が少ない事が、課題の一つといえますが、組の活動回数が多い場合、さらに教区の研修会への参加は難しいのかもしれない。寺院女性で法務に出かけたり、寺院以外の仕事をしながら子育てをしている方が増えたのも要因かと思われます。

巻組では十年前は総会や親睦会を含め、年に七回あった研修会の回数が減りましたが、ビハークラ法語会へのグループでの参加が昨年十周年を迎えて、参加者からは遣り甲斐のある楽しい活動として今後も継続していきたいという声が多く聞かれました。

二年の任期を終えて、これからは各組との情報交換や、楽しみ・遣り甲斐につながる取組みの計画が必要だと思います。また、昨年からは始まった「米一升の被災地支援」を仏教婦人会と協働して継続していきましょう。

### 米一升の被災地支援



平成26年11月にサポートセンター 榎葉様へ送りました。

\*お米1袋 (一升) 194袋  
\*Tシャツ 4箱

# 三ヶ年間で振り返って

新潟教区仏教婦人会連盟会長 田中 信子

新潟教区仏教婦人会連盟の三ヶ年を振り返ってみました。

活動は、連盟研修総会、実践運動研修会二回、若い女性聞法の集い、新潟別院報恩講・謝恩講前の清掃とバザー開催、ダーナ活動・廃油石鹸作り等がありました。心に残ることは、実践運動で企画した久しぶりのバス視察研修です。平成二十四年度「恵信尼公廟所・恵信尼さま会館」視察研修には五十名の参加、平成二十五年度「親鸞聖人越後七不思議」参拝研修には四十二名の参加をいただき、越後にいってもなかなか行くことの出来ない研修地、良きご縁でございました。平成二十六年度は「被災者支援・私の出来る事」会津若松市本光寺様へ行き、被災者支援のお話をお伺いしました。

参加者より米一升のボランティア支援米を持参し、本光寺様よりサポートセンター榎葉様に届けて頂きました。十月には仏婦会員に支援米の呼びかけをして、多くの方々より協力を頂きました。原発事故で戻りたくても戻れない福島の方々を思うと心が痛みます。これからも被災地に寄り添って参りたいと思います。

また、各年で行われる仏教婦人大会では、平成二十四年度与板組主管「集まろう 大きなお寺の 屋根の下で」をテーマとし、三浦明利氏によるシングソングライターの本堂一杯に響く美しい音色に平和な時を過ごせました。平成二十六年年度三条組主管「めぐり遇ういのち」をテーマに北海道朗読塾・チームいちばん星によりいのちの色エンピツを聴聞させていただきました。豊島かずみちゃんの人世を思うことできました。各組で思考凝らした企画に心より感謝申しあげます。

仏教活動には多くの方々の尽力。協力頂いての事、そして支えて下さった役員の皆様にお礼申しあげます。皆で作ります仏婦、楽しい仲間づくりをモットーに尊いご縁を頂きました。

合掌

## 《教区仏婦役員の皆様による「ダーナ石鹸作り」》



平成25年度 ちまき作り

## 《若い女性聞法の集い》

平成22年度 飾りすし作り



きれいに出来ました！



# 平成 26 年度活動報告

## 与板組

★与板組寺院女性会

① 5月27日(火)

「親鸞となむの大地展」拝観と食事会

(親睦交流会)

② 6月25日(水)

新潟別院御取越報恩講(入仏法要) 参拝

③ 8月22日(金) 会場:長楽寺

キッズサンガへの参画

そうめん流し等の活動への参加

③ 9月12日(金)

親睦会 見附にて

## 長岡組

★長岡組寺院女性会

① 5月27日(火)

「親鸞となむの大地展」拝観

会場:長岡市県立歴史博物館

② ボランティア活動 年間10回

タオル・ビニール袋たたみ、縫い物等

③ 1月27日(火)

ボランティア懇親会

会場:アルチエツポ

④ 12月17日(火)

リサイクル活動使用済みローソクの収集

【吉蓮堂さん経由NPO法人介してアフガニ

スタンへ】

⑤ 法話会

春季:6月18日(水)会場:西福寺

講師:板野武司師(西病院医師)

秋季:12月8日(月)会場:長岡会堂

聞法会30周年記念大会

講師:小林顕英師(大阪教区)

⑥ 3月2日(月)

総会:小嶋屋にて

## 元上組

★元上組仏教婦人会連盟 総会

6月21日(土) 会場:長永寺

法話:長永寺住職 鐘水義慎師

## 三条組

★三条組みのり会(仏教婦人会・寺院女性会)

① 4月15日(火)

会議及び懇親会

25年度活動・会計報告

② 26年度活動計画

5月14日(水)

研修会

「親鸞となむの大地展」拝観

会場:長岡市県立歴史博物館

③ 26年度教区仏婦大会打合せ会

11月29日(土)

第36回新潟教区仏教婦人大会

講師:「朗読チームいちばん星」(北海道)

会場:セレモニホール飛燕

\*当日まで、実行委員会(一ヶ寺三名の委員と組長、組仏婦担当)を組織し、計画・作業・リハーサルと準備した

## 地藏堂組

★① 1月28日(水)

役員選出を兼ねた食事交流会

## 新潟組

★新潟組寺院女性会

★新潟組仏教女性会

① 5月9日(金)・15日(木)

会場:長岡市県立歴史博物館

「親鸞となむの大地展」日帰りの旅

② 12月20日(土)

会場:新潟市民芸術文化会館 能楽堂

「新潟教区仏教壮年研修大会」参加

テーマ:落語で親鸞くお寺に行こう

講師:笑福亭仁智師

★新潟組仏教婦人会連盟 総会・研修会

6月19日(木) 会場:林徳寺

講師:与板組 隆泉寺 上戸 聰師

## 巻組

★巻組寺院女性会

① 5月16日(金)

「親鸞となむの大地展」見学

曹洞宗西福寺参拝

② 研修会 9月5日(金)

続・震災支援の話とコーラス練習

③ 10月30日(木)

ビハーラ法話会でコーラス発表